

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年10月15日発行

- 2015.10.5 ~ 10.11・第41週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所								宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	仙台市 患者数	患者数	累計	第38週	第39週	第40週	第41週
水痘	1 0.20	2 0.20	1 0.20			4 0.80		6 0.22	14 0.24	1,216				
流行性耳下腺炎	2 0.40	2 0.20	2 0.40		2 0.67			4 0.15	12 0.20	299				
百日咳									0 0.00	1				
感染性胃腸炎	16 3.20	19 1.90	7 1.40	13 6.50	9 3.00	20 4.00	2 1.00	92 3.41	178 3.02	15,516	○	○	○	○
手足口病	37 7.40	48 4.80	25 5.00	4 2.00	9 3.00	14 2.80	8 4.00	139 5.15	284 4.81	10,448	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		3 0.30	7 1.40	2 1.00				7 0.26	19 0.32	1,546				
突発性発しん	1 0.20	4 0.40	6 1.20	2 1.00	2 0.67	4 0.80		16 0.59	35 0.59	1,500	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ		7 0.70	2 0.40					9 0.33	18 0.31	1,880	◎	○	レ	
インフルエンザ		1 0.07							1 0.01	19,607				
咽頭結膜熱						2 0.40		3 0.11	5 0.08	1,024				
流行性角結膜炎		4 1.33	1 1.00					3 0.50	8 0.67	159				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31 6.20	12 1.20	4 0.80		1 0.33	30 6.00		56 2.07	134 2.27	5,749	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	4				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00		1 1.00			4 4.00		6 0.50	292				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	20 4.00	20 2.00	3 0.60	6 3.00	7 2.33	7 1.40	2 1.00	88 3.26	153 2.59	915	○	○	○	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.08	1 0.08	78				
拡張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		5	1		3		5	6					
	川崎病	1												
	不明発疹症								7					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

## 2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし  
2類感染症: 結核  
大崎管内 男性1名、女性1名  
登米管内 男性1名  
仙台管内 男性1名  
3類感染症: 細菌性赤痢  
仙台管内 女性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O157)  
仙台管内 男性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O26)  
塩釜管内 女性1名  
大崎管内 男児<sup>※</sup>1名、男性1名、女性2名  
腸管出血性大腸菌感染症(O168)  
石巻管内 男性1名、女性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O142)  
仙台管内 男性1名  
4類感染症: デング熱  
仙台管内 男性1名(推定感染地域: 国外)  
5類感染症: ウイルス性肝炎(B型)  
大崎管内 男性1名(第40週)  
侵襲性インフルエンザ菌感染症  
仙台管内 女性1名  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台管内 男児<sup>※</sup>1名

※男児、女児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

- 【手足口病】  
仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、仙台管内で警報継続中  
【A群溶血性レンサ球菌感染症】  
仙南管内で警報継続中

## 【病原体検出情報】

### ～宮城県保健環境センター～

- 腸管出血性大腸菌感染症患者より  
塩釜管内のO26関連 第41週採取分 O26 1件  
大崎管内のO26関連 第41週採取分 O26 5件  
石巻管内のO168関連 第41週採取分 O168 1件  
感染性胃腸炎患者より  
塩釜管内 第36週採取分 ノロウイルスGⅡ群 1件  
塩釜管内 第37週採取分 ヒトパレコウイルス1型 1件

### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第38週採取分 (9.14～9.20)	第39週採取分 (9.21～9.27)	第40週採取分 (9.28～10.4)
RSウイルス	4件	4件	11件
アデノウイルス	0件	0件	1件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	2件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	1件	1件	2件

※RSウイルスの分離の多い状態が継続しています。

## 4. 今週のコメント

### 【感染性胃腸炎】

県内において、ノロウイルスによる集団感染が疑われる2事例の報告がありました。予防対策に十分な注意をお願いします。

### 【RSウイルス感染症】

RSウイルス感染症の患者報告数の増加がみられ、仙台医療センターウイルスセンターでもRSウイルス病原体が多く検出されています。RSウイルス感染症はRSウイルスを病原体とし、患者の咳やくしゃみなどの飛沫や接触により感染します。今後、冬にかけて患者数の増加が予想されます。乳幼児や小児においては重要な疾患であることから、手洗いやマスクの着用など基本的な予防対策を心がけてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

